

Associé



おかげさまで 30周年
No.38 / 2024.07



これからの
1000年を紡ぐ
企業認定



社会福祉法人において初めて認定されました！！



京都市では、2015年から「これからの1000年を紡ぐ企業認定」制度を設け、ビジネスを通じて社会的課題の解決に取り組む企業等を認定しています。

この度、協会は、独自の視点で社会課題に向き合う、認定企業との連携を進め、地域共生社会の実現をより進化させることを目的として、2023年度第2期の認定に向けて申請を行い、社会福祉法人として初めて認定されるに至りました。

5月8日京都市役所本庁舎の正庁の間にて新たに認定された13社の認定授与式が開催されました。松井孝治市長から直々に認定書が宮路理事長に授与され、各企業から自社の紹介と取組内容の説明、松井市長との意見交換も行われました。

「京都の都は1000年の歴史がある。未来に向け様々な社会的課題の解決をビジネスとしてしっかり継続的に取り組んでいる皆さんは、この先何百年も1000年のスパンをもってこの京都のまちのために人々のために、これからも力を尽くしていただきたい。皆さんの存在が京都市にとって宝のような存在である。」との松井市長からの言葉もあり、『社会福祉法人で初めて認定された法人として、地域と共に成長・進化できるよう、これから尚一層の努力をしていきたい』と身が引き締められました。(宮路理事長)



1000年を
紡ぐ企業認定

これからの
協会の歩み
について



HELLO! NEXT LEADERS!!

4月から入職したフレッシュな新入職員さんをご紹介します。

① 今感じているサービス協会の魅力 ② 今後なりたい職員像 ③ 3か月間でうれしかったことを聞いてみました

① プリセプターが寄り添ってくれるところ
② 利用者の生活を施設内から地域内へと転換する支援ができる職員
③ ある程度業務の遂行を自分の判断で行えていること
先輩職員が自分のことを大切に思ってくれていると感じていること



本能：小畑翔次郎さん

① みなさん明るく丁寧で、安心して働くことができる場所
② 利用者が本当にしてほしい支援に気づくことができる職員になりたい
③ 利用者にも名前を覚えていただき、お礼の言葉をいただいたこと



小川：今北知宏さん

① 職員の皆様が、日頃から気にかけてくださるところ
② 利用者のみならず、様々な方の力になれる職員になりたい
③ 意思疎通の難しい方から「ありがとう」と言っていただけたこと



修徳：平石あすかさん

① 頼りがいのある先輩方がいるところ
② 利用者の居場所になれるような職員
③ 児童館を利用する幅広い方と関わることができ、笑顔を見られたこと



塔南の園児童館：壇美樹さん

① 利用者と職員が共に楽しく過ごせる場所
② 利用者に安心してもらえるような職員
③ 利用者に「早くひとり来てね」と言ってもらえ、一人で行くと「一人できてくれたん」と嬉しそうに言ってもらえたこと



桂坂：山崎望乃花さん

① 自分が分からないことに対して、先輩の職員の方々に丁寧に教えていただける場所
② 利用者一人一人が必要とするものは何かを自身で気づき、実行していくことができる職員
③ 新人さんなのによく動いているねと言われたこと



小川：宮脇梨緒さん

① 温かい人が多く、楽しく働ける場所
② 人を思いやれるような職員になりたい
③ 名前を覚えてもらったこと A 一人で行ける業務が増えたこと



本能：長谷川乃香さん

① 多職種が連携して働いていることが実感できること
② 利用者のことを考えた支援ができる職員
③ 利用者にも顔を覚えていただき、支援の際、ありがとう、助かったと言ってもらえたこと



修徳：澤村侑花さん

① 充実した研修内容に、現場に入ってからプリセプターによる丁寧な指導があること
② 周りの職員から信頼され、頼りになる職員
③ 仕事が上達していることを先輩職員の方々に褒めてもらったこと



塔南の園：松岡拓実さん

① 先輩職員の雰囲気があたたかいところ
② 安心して頼りがいのある職員
③ 先輩方がやさしく接して下さること
利用者の一人がお話に寄ってくださったこと



紫野：永長楓子さん

Follow-up training

配属されて2か月をふり返って... フォローアップ研修を行いました！

新入職員がそれぞれ現場に配属され早2か月、現場での実践のふり返りの場となりました。まずは、仕事に感じた嬉しかったこと、こんなことができるようになった、などグループワークを通して意見交流を行いました。

<トロミがついたお茶の試飲>



<グループワークの様子>



先輩職員による介護の基礎知識の確認、爪切りや点眼の演習、トロミをつけたお茶の試飲など、これから新入職員が現場で実践していく業務について、体験しながら学びました。次の研修は9月です。さらに成長した姿を楽しみにしています！

「能登半島地震被災地への応援派遣報告会」 2024年5月28日(火) 会場:QUESTION

講演「能登半島地震被災施設への応援派遣報告 & 地域コミュニティにおける災害復興とつながりづくりを考える」 佛敎大学 後藤 至功 先生



大雨警報が発令された日でしたが50名以上の参加者があり、会場は大盛況となりました。「佛敎大学専任講師・後藤至功(ごとうゆきのり)先生による講演「被災地に派遣された職員の報告」の順で、プログラムが進行しました。

今回の被災施設への応援派遣は、後藤先生と京都福祉サービス協会との「つながり」により、実現しました。応援派遣は「スポット」ではなく「帯」で入って欲しい。安定してずっと人が入ることの安心感を、協会に期待されたとのこと。



切れ間なくシフトを組んで入れたことがプラスとなり、派遣先「特別養護老人ホームあかかみ」の森下進施設長から「非常に力強く、助かりました」との映像メッセージが流れました。「私たちが大切にしたいのは、命を守ることと同じくらい大切な【その人の日常性(生活)を守ること】です」との言葉が印象に残りました。

2月5日~3月25日(50日間)4事業所から13名の職員を派遣。

その内7名が現地体験の報告を行いました。グループラインを立ち上げ、最初に派遣された職員から最後の職員まで、日々の動きや留意点などを派遣まえから共有し、良い形でバトンタッチができたとのこと。「ご利用者や職員が元気に頑張ろうとする姿」「水道が復旧して水が出た日の大きな感動」「初めての施設介護、2日目から1人で行った排泄介助」「現地職員との続くつながり」「今後も何が出来るか考えたい」等、様々なエピソードや思いが寄せられました。派遣された職員だけではなく、送り出した事業所の後押しがあってこそ実現した応援派遣だと言えるのではないのでしょうか。



下坂厚の写真日記 15

記憶とつなぐ

Instagram は QR コードを scan



ATSUSHI SHIMOGAKA



『ピクニック』

小規模多機能型居宅介護事業所小川の皆さんと、植物園へピクニックに行きました。植物園に到着すると、色とりどりのバラに迎えられました。満開のバラが目を楽しませ、甘い香りが漂う中、みんなが笑顔になりました。

職員が朝早くから頑張って作った豪華なお弁当をみんなで楽しく食べました。美味しいお弁当を楽しむ利用者さんの姿を見ていると、とても幸せな気持ちになります。

このピクニックは、利用者さんたちの心身のリフレッシュを目的として企画されました。日常の中で自然に触れる機会が少ない利用者さんに、季節の移ろいを感じてもらいたいという職員の思いは、きっと利用者さんの心にも届いていると思います。



『畑』

自宅の近くに畑を借りて一年になりました。

今は十数種類の野菜を育てています。

この時期は、トマトやキュウリ、オクラなどの夏野菜が元氣です。

孫たちと一緒に収穫するのも楽しくて、ジャガイモや玉ネギも沢山とれました。

初めてのトウモロコシも美味しくできました。

畑に大きなメダカ鉢を置きメダカを飼っています。

毎朝、メダカに餌をやり、その日に食べる野菜を少しずつ収穫しながら「今日も頑張ろう！」と元氣になります。



2024年7月 西七条はひとつに

舌 施設長

2000年の春に開設された西七条事務所と西七条施設。25年目を迎えたこの夏、法人一体化を受け、隣接するふたつの事業所は統合されることになりました。25年間のそれぞれの歩み、互いに異なる風土や価値観を尊重しつつ、現在、新しく歩みを進めるための歩調合せを行っているところです。

この節目に携わることになった施設長として、みんなが笑顔で安心して穏やかに、そしてご機嫌で過ごせるようにしっかりと環境を整えていきたいと思えます。みなさんのお力添えをいただきながら、ゆっくり、一緒に、楽しく、誰もが元気に活躍できる、そんなサービス協会になれるように。ひとつになった西七条から良いきっかけを発信できるとうれしいですね。

事業所名称を変更しました！

訪問介護：京都福祉サービス協会西七条訪問介護ステーション

居宅介護支援：京都福祉サービス協会西七条ケアマネステーション



ジュズツナギ インタビュー

私の職場と一緒に働く「あのひと」をもっと知ってもらいたい！そんな、私の“ヒーロー”をジュズツナギで紹介します。

あなたが知らない、まだ出会っていないヒーローが、協会にはたくさんいるはず…

これから、そんなみなさんに取材をして、グループウェア、Instagramなどで、紹介していきます。

Who is the First HERO?

あなたのヒーロー
教えてください！

